



第8回 劇団たんぽぽ公演会 in アミューズ豊田

厚生労働省社会保険審議会推薦児童福祉文化財



いのちのまつり

原作／草場一壽「いのちのまつり」(サンマーク出版 絵／平安座資尚)
脚色／久野由美・松下哲子 監修／ふじたあさや 演出／大谷賢治郎

絵：平安座資尚 ©サンマーク出版

2017年 7月2日(日) 14:00開演(13:30開場)

アミューズ豊田ゆやホール

料金／前売1200円 当日1400円

(3歳以下ひざ上鑑賞無料)

全席
自由

後援／磐田市教育委員会

チケット取り扱い／アミューズ豊田 磐田市上新屋304

〈お問合せ〉磐田市アミューズ豊田 TEL0538-36-3211

FAX0538-36-6422

〈電話予約〉



劇団 **たんぽぽ**

TEL053-461-5395

★(劇団HPからも予約できます<http://www.gekidan-tanpopo.com/>)



いのちのまつり

「命は生きようとして幾度もの困難を乗り越えてきました。すべての生き物がみな未来に向かって命をつなげようとしています。自分が大なる命を背負った存在であることに気付いた時、命に対する思いが変わると思います。」
 (毎日がいのちのまつり/草場一壽 著より)

カー坊はもうすぐ11歳。

なぜかいつも、思い通りにいかないことばかり。
 どうしてだれも、ぼくの気持ちをわかってくれないの？
 楽しみにしていた誕生日にも、ほしかったものがもらえなくて、カー坊は家を飛び出した！

「あー、ムカつく！お父さんもお母さんもクラスのやつらも、みんながおれをイライラさせる。みんな、大っきらいだー！！」

そんなカー坊の前に突然あらわれたのは…。

親から子へ、そして孫へ、つながっていく
 ”いのち”の物語。

ひとりじゃない！
 めぐりめぐって生まれるいのち
 めぐりめぐってつながる想い。



●会場/アミューズ豊田



●感想文より●

●あっ、この家族、ぼくの家族に似ているなあ。仕事をとってもがんばっている父親。子どものことをとっても大切に思っている母親。そしてゲーム機がとってもほしい子ども(笑)。こんなに似ている家族だから、共感できる場面がたくさんあり、想像できることもたくさんありました。

●命の大切さ、親の想い、子の想い、なかなか表現しにくいものが、とてもわかりやすく表現されていたと思います。親として子どもに説明しにくいことをこの劇を通して伝えられたような気がします。

公益社団法人教育演劇研究協会

劇団 **たんぽぽ**

〒435-0015 静岡県浜松市東区子安町323-3

☎053-461-5395 FAX053-461-6378

http://www.gekidan-tanpopo.com/